

一般財団法人 日本文化興隆財団  
平成24年度事業報告書  
自平成24年7月1日 至平成25年6月30日

実施事業（公益目的事業）

1、日本の伝統精神と文化を伝える事業（継続事業1）

①「田んぼ学校」

日本の伝統精神、文化と切り離すことが出来ない「米作り」を体験して学ぶ「田んぼ学校」を継続開催した。同学校では稲作体験はもとより、米の歴史や信仰、植物学的な面からもアプローチする米の総合学習をおこなっている。

24年度は平成24年10月1日に稲刈り、平成25年6月23日に田植えを行った。東日本大震災の影響もあり前年度の参加者は半減したが、24年度は約100人が参加した。

《会場》埼玉県熊谷市・古宮神社及び近接圃場

《主催》日本文化興隆財団

《日程》第6回田んぼ学校（稲刈り）平成24年10月1日（日）

第7回田んぼ学校（田植え）平成25年6月23日（日）

※稲刈りは平成25年10月6日（日）を予定。

《対象》中学生以下の子供とその保護者

《参加者》各回約100人

②第8回日本文化再発見セミナー

「京都一篤い信仰の源流を探る」

平成24年度は、京都の神社仏閣を巡り、創建された時代背景や精神文化の違いを比較しながら日本人の心の原点に触れ、今も尚受け継がれている信仰の源流をたどることを目的に開催した。

《場所》松尾大社・妙法院（非公開・天台宗）・新日吉神宮・比叡山延暦寺（天台宗）  
三千院（天台宗）・平安神宮神苑・賀茂別雷神社・貴船神社・賀茂御祖神社

《企画》日本文化興隆財団・日本国際文化協会

《日程》平成25年4月14日（日）～16日（火）2泊3日

《参加費》69,800円

《講師》加藤健司氏（鶴岡八幡宮教学研究所長）

《対象》一般（社会人対象）

《参加者》約30人

③古事記に親しむ

『古事記』原文の素読を中心に構成したセミナーを企画。各上巻コースと中・下巻コースの2講座を毎月開催している。

《会場》日本文化興隆財団研修室

《主催》日本文化興隆財団

《講師》佐久間靖之氏

《日程》上巻素読コース 全12回／平成24年10月～平成25年9月

中下巻素読コース全24回／平成23年10月～平成25年9月

各月1回開催

《対象》一般社会人

《会費》一回500円

《参加者》各約20名

#### ④祓いと神話—日本人の原点を求める—

一般を対象に大祓詞の解釈を中心に、「祓」の精神と古事記解釈の講座を開催した。

- 《主催》日本文化興隆財団
- 《講師》小野善一郎氏（東京・湯島天満宮権禰宜）
- 《日程》平成24年12月～平成25年4月各月1回開催
- 《会場》日本文化興隆財団研修室
- 《対象》一般（社会人対象）
- 《会費》一回1,000円
- 《参加者》各回約80人

#### ⑤伝統文化セミナー基礎講座

神社本庁広報センターと共催して「伝統文化セミナー基礎講座」を主にマスコミ関係者に神道の基礎知識を学んでいただくことを目的に全3回開催した。

- 《主催》神社本庁広報センター
- 《共催》日本文化興隆財団
- 《講師》松本久史氏（國學院大學神道文化学部准教授）  
加藤健司氏（鶴岡八幡宮教学研究部長）  
稲貴夫氏（神社本庁本宗奉賛部長）
- 《日程》平成24年7月「日本の神話はどう捉えてられてきたのか」  
平成25年4月「神道美術の魅力」  
5月「伊勢の神宮と神宮式年遷宮について」
- 《会場》日本文化興隆財団研修室及び神社本庁地下一階会議室
- 《対象》一般（マスコミ関係者）
- 《会費》一回500円（茶菓子付）
- 《参加者》各回約30人

#### ⑥日本の神話伝承館の運営

広く一般向けに日本神話の啓発を図る施設として無料公開を継続した。来館者数は平成17年の開館以来低迷が続いていることから、同展示事業の公益性についても検討する必要がある。また、空調設備等の故障も発生したことから展示体制と設備の抜本的な見直しと、同館の運営について協議する検討委員会の設置が決まった。

## 2、国旗小旗の無償頒布を通じた国旗啓発事業（継続事業3）

### ①国旗小旗無償頒布事業

当財団の公益事業の柱として、毎年全国の敬神婦人会のボランティアによる協力を得て、約10万本の奉製を戴き、国旗啓発事業として無償頒布を行っている。

平成24年度は63団体より108,400本を奉製戴き、42団体に対し100,500本を無償提供した。

他、有償頒布では7,600本を利用いただいている。

## 3、建国メモリアル ザ・マーチングコンテスト後援事業（継続事業4）

平成25年2月11日に開催された「『建国記念の日』奉祝記念行事」には、主催団体である日本の建国を祝う会からの要請により、国旗小旗の提供、職員派遣等の助成を行うとともに、「建国メモリアル ザ・マーチングコンテスト」にも後援団体として参画し、助成金の交付及び審査員の派遣をおこなった。また、本年の表彰式では当財団の福田富昭理事より各受賞大学に表彰状が授与された。

《主 催》 建国記念の日表参道パレードコンテスト実行委員会  
 《後 援》 日本文化興隆財団  
 《協 力》 東京都大学吹奏楽部連盟・商店街振興組合原宿表参道櫛会・NPO法人  
 日本鼓笛バンド・フォームバトン連盟

## その他事業（収益事業等）

### 1、季刊誌『皇室 Our Imperial Family』の頒布普及事業（その他事業1）

同財団内の皇室報道協力委員会を通して、季刊誌『皇室 Our Imperial Family』を年四回発行し、平成24年度は通巻55号から58号を刊行した。

増頒布の施策については、新たな購読者層を獲得するべく、特に57号・58号については「神社検定」の公式テキストとして指定したところ、書店での頒布数向上に成果を上げた。特に神社検定の受検者層は40歳代以下が多く、皇室についての理解促進、皇室祭祀の意義啓発にもテキストとして指定することは教化の有効手段でもあり、今後は年間購読者拡大を目指す。

### 2、物品頒布事業（その他の事業2）

日本文化の興隆に資するために、各種取扱品の頒布に努めた。

例年好評をいただいている『皇室カレンダー』、神社検定関連のテキストなど取扱品目の充実を図った。

《主な頒布品と頒布数》

御真影額	56架	(前年比	+14架)
教育勅語額	36架	(前年比	+9架)
教育勅語（浄書）	11枚	(前年比	-1枚)
特製額縁（大）	30架	(前年比	-43架)
特製額縁（小）	14架	(前年比	+4架)
国旗セット	4802組	(前年比	-1871組)
特選国旗セット	2組	(前年比	+2組)
特注国旗	40枚	(前年比	-4枚)
卓上国旗セット（1本立）	21組	(前年比	+19組)
卓上国旗セット（2本立）	13組	(前年比	-13組)
皇室カレンダー（壁掛）	5168部	(前年比	+548部)
皇室カレンダー（卓上）	798部	(前年比	-166部)
皇室紹介ビデオ・DVD	14本	(前年比	-2本)
絵本『いただきます』	2471冊	(前年比	+591冊)
絵本『とこわか森』	341冊	(前年比	-521冊)
絵本『もっと輝いて』	311冊	(前年比	-753冊)
絵本『しあわせになる12のヒント』	733冊	(前年比	-375冊)
〃 シールなし	717冊	(前年比	+609冊)
皇位継承の危機いまだ去らず	1冊	(前年比	-6冊)
日本の神話教室	571冊	(前年比	+72冊)
御所のお庭	7冊	(前年比	-15冊)
神社検定テキスト『神社のいろは』	308冊	(前年比	-2325冊)
神社検定テキスト『神話のおへそ』	304冊	(前年比	-1515冊)
神社検定テキスト『神社のいろは続』	438冊	(前年比	-冊)
神社検定テキスト『遷宮のつぼ』	453冊	(前年比	-冊)
第1回神社検定『問題と解説』	270冊	(前年比	-冊)
神社検定事前対策講座DVD	40枚	(前年比	-596枚)

神社検定参級早わかり講座 DVD	196枚	(前年比	- 冊)
神社検定式級早わかり講座 DVD	327枚	(前年比	- 冊)
神道百言	1081冊	(前年比	- 冊)
日本を元気にする古事記のこころ	52冊	(前年比	+2冊)
あなたを幸せにする大祓詞	134冊	(前年比	- 冊)
ことばで聞く古事記(上)	67冊	(前年比	-354冊)
ことばで聞く古事記(中)	98冊	(前年比	- 冊)

### 3、テナント及び貸会議室の施設運営（その他事業3）

#### ①テナント事業

次の団体がテナントとして入居している。

- 101号室 株式会社神社新報社（Books 鎮守の杜）
- 203号室 有限会社 TRUTH 設計事務所
- 204号室 一般社団法人日本国際文化協会
- 205号室 公益社団法人全日本仏教婦人連盟
- 206号室 全国神社厚生年金基金

#### ②会議室・研修室の利用

近隣企業から各種研修会、諸会議、展示会等で多く利用され、利用数も年々順調な伸びを示している。平成24年度は289件（研修室1, 120時間・会議室969時間）の利用があった。（使用時間率前年比約1%増）

### 4、みんなの鎮守の森植樹祭・企業協力による森林保全活動（その他事業4）

#### ①みんなの鎮守の森植樹祭

都市部の鎮守の森再生を中心に行ってきたが、東日本大震災以降、流失した鎮守の森再生に向けて、東北復興支援の一環として、日本財団、神社本庁協力のもと、被災地において、心のふるさと、地域のコミュニティーの復活を目指す事業として、平成24年度は4箇所の神社にて開催した。

植樹祭開催に伴う植樹する樹種の調査は、横浜国立大学名誉教授宮脇昭氏の指導により行われ、同氏が推奨される「潜在自然植生の森づくり」に従った。

主催：実施神社／共催：日本財団／事業協力：日本文化興隆財団

後援：神社本庁・宮城県神社庁

#### 【事業実施神社】

第1回 八重垣神社（宮司名：藤波祥子）※平成23年度事業

鎮座地：宮城県亶理郡山元町高瀬笠野128

開催日：平成24年6月24日（日）

参加者数：約550人

植樹本数：3, 238本(21種)

第2回 吉田浜神明社（宮司名：相原たか子）

鎮座地：宮城県亶理郡亶理町吉田字須賀畑108

開催日：平成24年8月14日（火）

参加者数：約250名

植樹本数：1, 118本(21種)

第3回 青巢稲荷神社（宮司名：萩野利邦）

鎮座地：宮城県亶理郡山元町山寺字浜96

開催日：平成25年4月29日（月・昭和の日）

参加者数：約350名

植樹本数：2, 448本(21種)

第4回 川口神社(宮司名:渡邊光彦)

鎮座地:宮城県亶理郡亶理町荒浜字明神西190-1

開催日:平成25年5月3日(金・憲法記念日)

参加者数:約250名

植樹本数:1,811本(21種)

第5回 鳥海塩神社(宮司名:相原たか子)※平成25年度事業

鎮座地:宮城県亶理郡亶理町長瀬字大橋199

開催日:平成25年7月7日(日)

参加者数:約550名

植樹本数:2,123本(21種)

上記計:植樹樹種21種、植樹本数10,738本、参加者数約2,000人

②鎮守の森を守る自動販売機の展開

同事業は、植樹祭など鎮守の森を守る運動の展開に資するべく、現在ジャパンビバレッジとポッカコーポレーション、伊藤園が参画している。鎮守の森を守る専用自動販売機を全国の神社庁及び神社の協力をいただき、現在計35台が設置されており、一本あたり5円が同事業に寄付され、全額を植樹祭に利用している。

【設置協力神社他】全国35台(前年比+3台)

神社本庁【2台】・日本文化興隆財団【2台】・大成建設(宮城)・千住本氷川神社(東京)・荏原神社【2台】(東京)・富賀岡神社(東京)・鶴岡八幡宮【2台】(神奈川)・稲毛神社(神奈川)・大津諏訪神社(神奈川)・白岡八幡神社(埼玉)・秩父神社(埼玉)・香取神社(埼玉)・榊ヴィヴィット(埼玉)・鎮守氷川神社(埼玉)・越谷久伊豆神社(埼玉)・一言主神社(茨城)・常磐神社(茨城)・大洗磯前神社(茨城)・三嶋大社(静岡)・静岡浅間神社【2台】(静岡)・矢奈比売神社(静岡)・小國神社(静岡)・神宮道場(三重)・レストハウス木曾路(長野)・菅生石部神社(石川)・多賀大社(滋賀)・服部天神宮(大阪)・石切劔箭神社【2台】(大阪)・普天満宮(沖縄) 順不同

5、検定事業(神社検定)(その他事業5)

①第2回神社検定(神道文化検定)開催

日本文化の興隆を図る事業として開催している、神道文化検定(神社検定)を神社本庁監修、一般財団法人神道文化会、株式会社扶桑社の協力で、今年の第1回に引き続き平成25年6月2日に第2回を開催した。全国会場も今年の38箇所から49箇所に増設し、第1回とほぼ同数の5,398名が受検した(申込者数6,025名)。新設となった弍級のテーマは、一般への遷宮教化を図る目的で「遷宮と神社」として実施し、弍級が966名(合格率32.2%)、参級が1,692名(合格率70.6%)合格した。同検定は日本人が元来有する伝統的精神を掘り起こし、日本文化の素晴らしさを再認識させる新たな教化事業として、第3回は、平成26年6月に弍級と参級に続き、壹級試験を新設して実施する予定である。

《主催》日本文化興隆財団

《監修》神社本庁

《協力》神道文化会、扶桑社、日本メディアミックス

《日程》平成25年6月2日(日)

《会場》全国49会場

《申込者》6,025名

《受検者》5,398名

《認定者》弍級 966名

参級 1,692名

## ②神社検定参級合格者限定セミナー

第1回合格者（参級）を対象に神社への理解をさらに深めてもらうことを目的とした特別セミナーを京都・鎌倉で各4回、計8回開催し、検定合格者延べ約430名が参加し好評を博した。

《事業企画》日本文化興隆財団・神道文化会

《事業協力》石清水八幡宮、賀茂別雷神社、賀茂御祖神社、鶴岡八幡宮

《事業内容》京都コース（京都駅集合解散）

参加費：11,000円

行程：石清水八幡宮正式参拝・田中恆清宮司講話、賀茂別雷神社正式参拝、賀茂御祖神社正式参拝

実施日程：平成24年10月 8日（月・祝） 74名

〃 10月28日（日） 69名

〃 11月24日（土） 77名

〃 11月25日（日） 76名 計269名

鎌倉コース（鶴岡八幡宮集合解散）

参加費：6,000円

行程：鶴岡八幡宮正式参拝・吉田茂穂宮司講話、荏柄天神社参拝、鎌倉宮参拝

実施日程：平成24年10月13日（土） 38名

〃 10月14日（日） 31名

〃 10月28日（日） 21名

〃 11月11日（日） 65名 計162名

## ③公式テキスト早わかり講座

公式テキストの学び方を通して、神道、神社の基礎知識を深めてもらうことを目的に各級毎にセミナーを開催し、延べ約450名が受講した。

《主催》日本文化興隆財団

《会場》日本文化興隆財団研修室

《開催日》【弍級】計5回開催※講義内容は全共通

平成25年3月19日（火） 35名

〃 3月28日（木） 15名

〃 4月25日（木） 42名

〃 5月10日（金） 16名

〃 5月12日（日） 20名 計128名

【参級】計5回開催※講義内容は全共通

平成25年3月24日（日） 39名

〃 4月 8日（月） 37名

〃 4月20日（土） 54名

〃 5月 9日（木） 56名

〃 5月23日（木） 71名 計257名

《講師》【弍級】藤本頼生氏（國學院大学神道文化学部専任講師）

【参級】茂木貞純氏（國學院大学神道文化学部教授）

《受講費》3,500円

④事前対策現地セミナー 伊勢

新設される式級のテーマ「遷宮と神社」の特別セミナーを2日間に亙り開催し、全国から約400名が参加した。第1部の初日は講義及び模擬試験、翌日の第2部は実際に神宮に参拝後、神楽殿にて神楽を奉奏するなど神宮や式年遷宮について更に理解を深めるセミナーとなった。

《主催》日本文化興隆財団

《後援》伊勢神宮崇敬会・扶桑社

《開催日》平成25年4月6日(土)・7日(日)

《会場》第1部 神宮会館・第2部 神宮

《受講費》第1部4,800円・第2部6,800円  
第1部、2部セット11,000円

《参加者》約400名

⑤おさらい講座

東京会場(國學院大學)限定で、検定実施日に出題問題の解答と解説を行う講座を開催し、約250名が受講した。

《主催》日本文化興隆財団

《開催日》平成25年6月2日(日)

《会場》國學院大學

《講師》【式級】藤本頼生氏(國學院大學神道文化学部専任講師)

【参級】茂木貞純氏(國學院大學神道文化学部教授)

《受講費》各3,500円

《参加者》約250名(式級、参級合計)

## 庶務概要

### 1. 役員等に関する事項

#### 理事(10名)

平成25年6月30日現在

役名	氏名	役職名
理事長	田中 恆 清	(宗)神社本廳総長
副理事長	小串 和 夫	(株)神社新報社代表取締役社長
理事	荒巻 禎 一	(公財)京都文化財団理事長
理事	市川 伊 三 夫	三基商事(株)株式会社顧問
理事	寺井 種 伯	(学)学校法人國學院大學評議員会議長
理事	吉田 茂 穂	神道政治連盟副会長
理事	松山 文 彦	(一財)神道文化会専務理事
理事	福田 富 昭	(公財)日本オリンピック委員会味の素ナショナルトレーニングセンター センター長
理事	三河内 賢 二	元日本放送協会理事
理事	打田 文 博	(公財)伝統文化活性化国民協会評議員

#### 監事(3名)

平成25年6月30日現在

役名	氏名	役職名
監事	羽中 田 進	(一財)山梨県交通安全協会参与理事
監事	藤原 正 克	(福)愛育福祉会理事
監事	三宅 太 一 郎	尾花沢市観光物産協会会長

#### 評議員(12名)

平成25年6月30日現在

役名	氏名	役職名
評議員	高城 治 延	神宮少宮司
評議員	平岩 昌 利	(一財)新鷹会理事
評議員	塙 東 男	茨城県文化財保護協会会長
評議員	吉田 源 彦	日本ボーイスカウト北海道連盟相談役
評議員	緒方 久 信	(株)ゆほか取締役
評議員	石上 紀 男	三重県神社庁長
評議員	宮 川 脩	日本会議福井理事長
評議員	永江 則 英	鳥取市遺族連合会理事
評議員	十亀 興 美	(宗)石鎚本教管長
評議員	西高 辻 信 良	(公財)日本博物館協会評議員
評議員	川上 親 昌	日本会議鹿児島会長
評議員	国分 正 明	(公財)修養団理事長

#### 顧問(6名)

平成25年6月30日現在

役名	氏名	役職名
顧問	北白川 道 久	神社本庁統理
顧問	鷹司 尚 武	神宮大宮司
顧問	岡 村 正	日本商工会議所会頭
顧問	坂口 吉 一	(学)國學院大學理事長
顧問	佐古 一 洌	(学)皇學館理事長
顧問	越智 通 雄	元衆議院議員

参与(42名)

平成25年6月30日現在

役名	氏名	役職名
参与	中山高嶺	埼玉県神社庁庁長
参与	奥澤公慶	群馬県神社庁庁長
参与	杉山林繼	千葉県神社庁庁長
参与	石原敬士	栃木県神社庁庁長
参与	根津泰昇	山梨県神社庁庁長
参与	千葉博男	宮城県神社庁庁長
参与	丹治正博	福島県神社庁庁長
参与	藤原隆麿	岩手県神社庁庁長
参与	島浦千晴	青森県神社庁庁長
参与	面山浩康	秋田県神社庁庁長
参与	櫻井豊彦	静岡県神社庁庁長
参与	宇都宮精秀	岐阜県神社庁庁長
参与	藤井茂信	長野県神社庁庁長
参与	小林直毅	新潟県神社庁庁長
参与	加藤治樹	石川県神社庁庁長
参与	尾崎定輝	富山県神社庁庁長
参与	栃尾泰治郎	奈良県神社庁庁長
参与	岳尋幸	滋賀県神社庁庁長
参与	西川秀紀	和歌山県神社庁庁長
参与	岡村吉明	鳥取県神社庁庁長
参与	青木義興	島根県神社庁庁長
参与	河本貞紀	岡山県神社庁庁長
参与	吉川通泰	広島県神社庁庁長
参与	金長広典	山口県神社庁庁長
参与	金倉文雄	徳島県神社庁庁長
参与	松岡弘泰	香川県神社庁庁長
参与	山村稔晴	高知県神社庁庁長 ※6月30日現在
参与	池田剛康	長崎県神社庁庁長
参与	神日出男	大分県神社庁庁長
参与	鍋島朝倫	佐賀県神社庁庁長
参与	宮崎國忠	熊本県神社庁庁長
参与	杉田秀清	宮崎県神社庁庁長
参与	渡慶次馨	沖縄県神社庁庁長
参与	稲貴夫	神社本庁 本宗奉賛部長
参与	眞田宜修	神社本庁 秘書部長
参与	木田孝朋	神社本庁 祭務部長 ※6月30日現在
参与	小野崇之	神社本庁 総務部長
参与	瀬尾芳也	神社本庁 財政部長心得
参与	原田恒男	神社本庁 教化部長
参与	湯澤豊	神社本庁 渉外部長
参与	小間澤肇	神社本庁 広報部長
参与	轡田勝繁	神社本庁 総合研究部長 ※6月30日現在

## 皇室報道協力委員会委員(7名)

平成25年6月30日現在

役名	氏名	役職名
委員長	平沼赳夫	元経済産業大臣・衆議院議員
委員	大高時男	元内閣情報調査室長・元皇宮警察本部長
委員	田尾憲男	鉄道情報システム(株)顧問
委員	福田富昭	(公財)日本オリンピック委員会味の素ナショナルトレーニングセンターセンター長
委員	池永達雄	元宮内庁侍従職(侍医長)
委員	宮田育三	元東京国税局調査部長
委員	打田文博	(公財)伝統文化活性化国民協会評議員

## 2. 諸会議

### ①理事会

○理事会

日 時 平成24年8月30日（木）午後4時～午後4時58分

場 所 日本文化興隆財団研修室

出席理事 10名

会議事項 **【報告事項】**

- 1、前理事会以降の職務執行状況について
- 2、第2回神道文化検定（神社検定）開催について
- 3、季刊誌『皇室』の頒布状況について
- 4、その他

**【審議事項】**

- 1、平成24年度補正予算（案）について
- 2、平成23年度事業報告について
- 3、平成23年度決算について
- 4、公益目的支出計画実施報告書について
- 5、参与の異動について
- 6、定時評議員会について
- 7、その他

### ○理事会

日 時 平成25年4月23日（火）午後1時～午後1時52分

場 所 日本文化興隆財団研修室

出席理事 10名

会議事項 **【報告事項】**

- 1、前理事会以降の職務執行状況について
- 2、神道文化検定（神社検定）について
- 3、東日本大震災被災神社への植樹事業について
- 4、季刊誌『皇室』について
- 5、評議員の異動について
- 6、その他

**【審議事項】**

- 1、国民精神昂揚事業推進基金・施設維持管理積立金取扱規程について
- 2、公益目的支出計画の変更認可の申請について
- 3、平成25年度事業計画（案）について
- 4、平成25年度予算（案）について
- 5、参与の異動について
- 6、定時評議員会・臨時評議員会開催について
- 7、その他

### ②監事会

○監事会

日 時 平成24年8月30日（木）午後1時30分～午後2時30分

場 所 神社本庁3階会議室

出席者 監 事 羽中田 進

監 事 藤原正克

監 事 三宅太一郎  
顧問税理士 OAG税理士法人（税理士：岩田毅、税理士：川田由貴）  
理事長 田中恆清  
副理事長 小串和夫

会議事項  
・平成23年度予備監査報告  
・平成23年度事業及び決算報告  
・公益目的支出実施報告  
・諸帳簿・伝票等照合  
・平成23年度監査報告  
・その他

○監事会

日 時 平成25年2月25日（月）午後1時45分～午後2時42分  
場 所 神社本庁3階会議室  
出席者 監 事 藤原正克

監 事 三宅太一郎  
顧問税理士 OAG税理士法人（税理士：岩田毅、税理士：川田由貴）  
理事長 田中恆清  
副理事長 小串和夫

会議事項  
・平成24年度中間監査報告（予備監査）  
・平成24年度事業及び決算報告（中間）  
・諸帳簿・伝票等照合  
・平成24年度中間監査報告  
・その他

③評議員会

○定時評議員会

日 時 平成24年9月17日（月）午後2時～午後2時55分  
場 所 神宮参集殿

出席評議員 9名

会議事項 【報告事項】

- 1、第2回神道文化検定（神社検定）開催について
- 2、季刊誌『皇室』の頒布状況について
- 3、参与の異動について
- 4、その他

【審議事項】

- 1、平成24年度補正予算（案）について
- 2、平成23年度事業報告について
- 3、平成23年度決算について
- 4、公益目的支出計画実施報告書について
- 5、その他

○定時評議員会

日 時 平成25年5月21日（火）午後3時～午後3時51分  
場 所 神社本庁二階大講堂

出席評議員 11名

会議事項 【報告事項】

- 1、神道文化検定（神社検定）について
- 2、東日本大震災被災神社への植樹事業について
- 3、季刊誌『皇室』について
- 4、参与の異動について
- 5、その他

**【審議事項】**

- 1、評議員の異動について
- 2、公益目的支出計画の変更認可の申請について
- 3、平成25年度事業計画（案）について
- 4、平成25年度予算（案）について
- 5、その他

○臨時評議員会（みなし評議委員会）

日 時 平成25年7月1日（月）

場 所 書面決議

同意評議員 13名

会議事項 **【審議事項】**

- 1、監事、評議員の異動の件

以 上

## 平成24年度事業報告 附属明細書

平成24年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成25年6月30日  
一般財団法人日本文化興隆財団